

湖国が滋る・水と緑の街づくり

月刊



2008/6  
vol.149

平成 20 年 6 月 1 日発行 通巻 149 号  
昭和 40 年 8 月 21 日第 3 種郵便物認可  
発行/社団法人 滋賀県建築士会  
〒 520-0801  
滋賀県大津市におの浜 1-1-18 建設会館 3F  
TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.biwa.ne.jp](mailto:shiga-sa@mx.biwa.ne.jp)



## 滋賀のヴォーリス建築 (第 9 回)

### 前田邸 (旧佐藤邸)

昭和 6 年 近江八幡市土田町  
木造 2 階建 登録有形文化財  
ヴォーリス合名会社に明治 44 年に入  
り、大丸心齋橋店の設計を担当し  
た佐藤久勝氏は、建築デザインに天  
性の才を発揮した建築部員であ  
った。  
前田邸は、その佐藤氏自ら設計し  
た自邸である。

撮影：竹田 久志

## CONTENTS

- COF ツーバイフォー工法セミナー… 2
- 副会長の退任にあたって… 3
- 「こだわり住宅」にご応募ありがとうございました！
- 景観法（法制度の概要、支援制度及び適用事例等）講習会のご案内… 4～5
- 2008 年度あいき塾『限界耐力計算による木造耐震設計・耐震補強』勉強会開催のご案内… 6
- 平成 20 年度（社）滋賀県建築士会女性部会全員会議開催
- 支部だより… 7  
湖南支部・孤島支部・彦根支部・湖北支部
- 6 月の暦… 8
- 滋賀のヴォーリス建築



Canada Wood  
Produits de bois canadien



## COFIツーバイフォー工法セミナー in滋賀のご案内

～建築士会継続能力開発 (CPD) 認定プログラム(6単位予定)～

この度、カナダ林産業審議会 (COFI) SPFグループでは、**構造をポイントとした**セミナーを開催いたします。

枠組壁工法が1974年にオープン化から30年以上が経ち、また2004年4月に枠組壁工法が耐火構造として大臣認定を取得、住宅はもちろんのこと防火地域における共同住宅や社会福祉施設などの建設が可能になりました。

建築基準法改正に伴い、建築士の設計及び監理業務がますます厳格化されます。ツーバイフォー工法の技術基準を再確認、あるいはしっかりと習得していただくことで、お客様に良質で安全な住まいを提供することにつながります。この機会に、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

日 時 **平成20年6月26日(木)** 午前10時～午後5時 (受付午前9時30分開始)  
場 所 ピアザ淡海 県民交流センター 305号室 (大津市におの浜1-1-10)  
内 容

時 間	講習内容
10:00～10:10	主催者挨拶
10:10～12:00	設計及び施工のポイント 枠組壁工法告示第1540号・1541号の解説 枠組壁工法住宅工事仕様書、仕様規定、性能規定の解説 その他設計施工の留意点の解説
12:00～13:00	昼食 (各自)
13:00～14:45	実施図例より構造図の解説・演習 (1) 平面図、立面図より構造計画をする 施工図例より構造躯体の解説 (工事仕様書・スパン表の解説)、構造図の演習
15:00～16:40	実施図例より構造図の解説・演習 (2) 施工図例より構造躯体の解説 (続き) (枠組壁工法住宅工事仕様書・スパン表の解説)、構造図の演習
16:40～17:00	住宅瑕疵担保履行法に関する概略と解説 (時間が変更になる場合があります)

講 師 **本田 英氏**【(有)和設計事務所】

お申込方法 当会宛にファックスにてお申込みください。折り返し振込方法、持ち物などお知らせいたします。

受 講 料 5,000円(テキスト代、税込み)

定 員 50名(定員となり次第締め切らせて頂きます)

主 催 カナダ林産業審議会 (COFI) SPFグループ 電話 (03) 5401-0533 www.cofi.or.jp

後 援 (予定) 国土交通省 住宅金融支援機構 (財)住宅保証機構 (社)日本建築士会連合会  
(社)日本ツーバイフォー建築協会 在名古屋カナダ領事館 (順不同)

----- 切り離さずこのままご使用ください。 -----

### 申 込 書

⇒申し込み先 FAX: **03-5401-0538**

\*お申込みの際は、必ず電話番号をご記入ください。

※事前アンケートにご協力ください。

- (1) 2×4工法のご経験があれば、お答えください。  
( \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月)
- (2) ご担当の業務は?  
( 設計・施工・技術・現場監理・営業・その他 \_\_\_\_\_ )
- (3) 年間の着工棟数は?( \_\_\_\_\_ 棟)
- (4) 以前にCOFIセミナーに参加したことはありますか?  
( ある . ない )
- (4-2) (4) であるとお答えの方はいつでしたか?  
( \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月頃)

こちらにお名刺を  
お貼りの上、  
FAXしてください。

※一社で数名参加される場合は、お手数ですが人数分の  
コピーを取り、参加者全ての分をお送りください。

電話番号: \_\_\_\_\_

FAX番号: \_\_\_\_\_



## 副会長の退任にあたって

西田 道義

わずか1年間という短い期間でしたが、会長をはじめ皆様方の良きご指導やお力添えおよび寛大なご理解により無事勤めを終え、退任させていただくことになり感謝申し上げます。

37年間会員でありながらほとんど事務局側の実状も知らないまま、行政の代表として執行部に参画させていただきましたが、これといった実績も残せず申し訳なく思っております。

これからの士会は難題が山積しております。とりわけ建築士会そのものの団体のあり方を問われている公益法人改革制度は、移行期間である5年のうちに結論を出さなければなりませんし、建築士個人においては土法の改正により建築設計等を行っている建築士は、資格維持のためには定期講習が義務づけられましたので、3年間のうちには受講と終了考査を受けることになります。建築士の免許登録機関への対応の準備も迫ってきております。

民間ではずっと早くから進んでいたことが、ようやく2000年あたりから官公の方でも始まった行政改革は、時間はかかりましたが少しずつ世の中の変化が見えるものもあります。市町村合併、各特殊法人の見直しによる独立行政法人への移行、三位一体改革による地方の自立、規制改革等々は、苦しみながらも合理性、効率性、透明性、利便性や簡素化の観点から改革が進んでまいりました。国も地方も財政的には一段と厳しい実情になってきておりますが、生き残るための苦勞であるのかなと感じております。

ダーウィンの進化論にこんな言葉があります。「もっとも長く生き残る者は、もっとも賢いものではなく、もっとも金持ちでもなく、唯一最後まで生き延びるのは変化し続ける者だ。」

右肩上がりの時代が終わり世の中のあらゆる営みが改革へと動き続けております。建築士会も公益性を有する非営利法人への移行に向けては上記と同様の観点から更に変わっていかねばならないと感じておりますが、幸い会長は優れたリーダーシップをお持ちの方でございますので、会員のみなさまの更なる一段の団結を期待するところです。

大変お世話になりながら言葉足らずですが、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

### 「こだわり住宅」にご応募ありがとうございました！

第10回「こだわり住宅」に19点のご応募を頂きました。一次審査、二次審査(現地審査)で11点を残し、5月23日(金)に最終選考会を開催しました。多数のご応募ありがとうございました。なお、各賞の発表は、表彰式が行われてからHPに掲載予定です。

- 表彰式：6月下旬<予定>滋賀県庁にて
- 放映予定：7月上旬より<予定>BBCびわ湖放送“びびドキッ!”番組内





—平成20年4月で100を超えた景観計画の先進事例を含め、景観法の概要、支援制度、実際の取組み事例を紹介する—

## 「景観法（法制度の概要、支援制度及び適用事例等）講習会」のご案内

平成17年に景観法が全面施行され、自治体が景観条例をつくり、それぞれの地域特性にあった良好な景観の形成を図る制度が本格的にスタートし、今年4月現在で景観計画は100を超え、景観行政団体は342を数えるまでに至っております。今後更に、自治体が運用面の主体となり、従来行われてきた歴史的まちなみ景観や自然景観の保全のみにとどまらず、一般都市におけるビル群の高さや壁面線の制限による統一感のある美しい都市景観の整備、大規模・高層マンション等の乱開発を抑え閑静なたたずまいを残した住宅地の保全といった、都市環境・住環境の市場価値を高めるための活動を推進するためのツールとして景観法を積極的に活用することが期待されております。

今般、全国で100を超えた景観計画の先進事例の紹介を交えた景観法の制度概要と支援施策等の現状について国土交通省の担当官から直接説明いただくとともに、近年の建築による景観保全の実施例等についてわかりやすくまとめられた「建築とまちなみ景観」に沿って、執筆者から景観保全の実務面とその取組み事例について解説いただく講習会を開催いたします。

建築物等の設計・施工、都市開発事業並びに地方公共団体やNPOなどでまちづくり等の関係業務に携わられる方々におかれましては是非受講されますようご案内申し上げます。

■ 主催 ■ (財)日本建築センター

開催日程	開催地	開催日	会場	定員
	東京	6月17日(火)	晴海デザインセンター 4Fフォーラム 東京都中央区晴海1-8-12	150
	大阪	6月20日(金)	大阪府建築健保会館 5F会議室 大阪市中央区和泉町2-1-11	100

プログラム	時間割	内容(予定)	講師
	13:00~14:00	景観法の概要と現在までの施行状況、今後の動向	国土交通省 都市・地域整備局 都市計画課 担当官
	14:00~15:00	景観法に係る建築行政の役割と支援制度	国土交通省 住宅局 市街地建築課 担当官
	15:00~17:00	「建築とまちなみ景観」の解説 景観保全の取組み事例の概要	建築とまちなみ景観編集委員 (株)都市環境研究所 代表 小出 和郎

※上記時間は休憩を含みます。都合により、時間割等が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受講料 8,000円(税込・テキスト代含まず) ※当日会場でお支払い下さい。

テキスト テキスト①「景観法 景観法・施行令・省令・運用指針及び関連法令集」

編集:国土交通省都市・地域整備局都市計画課 国土交通省住宅局市街地建築課

1,500円(税込)

※必要な方は当日会場でお買い求め下さい

テキスト②「建築とまちなみ景観」

監修:国土交通省住宅局市街地建築課

編集:建築とまちなみ景観編集委員会 編集協力:(財)日本建築センター

3,500円(税込)

※必要な方は当日会場でお買い求め下さい

## 申込方法

※申し込みの締め切りは、原則として各会場とも開催の2営業日前です。ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

### ホームページから <http://www.bcj.or.jp>

- ①上記URLより講習会参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上、ご送信下さい。
- ②申込み受付後、確認メールをお送りいたします。
- ③確認メール送信後、10営業日以内に「参加証」をお送りいたします。  
お申込多数の場合、「参加証」の送信が遅れることがありますので、あらかじめご了承ください。

### FAXで

- ①下記の講習会参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上、FAXでご送信下さい。
- ②申込み受付後、10営業日以内に「参加証」をお送りいたします。  
お申込多数の場合、「参加証」の送信が遅れることがありますので、あらかじめご了承ください。

## 問合せ先

(財)日本建築センター／情報事業部 TEL:03-5816-7523

〒101-8986 東京都千代田区外神田6-1-8

申込先FAX: 03-5816-7545

参加申込用紙

「景観法(法制度の概要、支援制度及び適用事例等)講習会」への参加を申込みます。

参加会場の番号に○印をしてください。		
1. 東京 6月17日(火)	2. 大阪 6月20日(金)	
参加者名 (本紙1枚につき1名のお申し込みとさせていただきます。)		
会社名・部署名		
業種(該当するものに○印をして下さい。)		
1. 建設業    2. 設計事務所    3. 指定確認検査機関    4. 行政庁    5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店    7. その他( )		
住所(〒                      )		
連絡先	TEL	FAX
	メールアドレス	
テキスト①「景観法 景観法・施行令・省令・運用指針及び関連法令集」 <u>*該当する方に○印を付けてください。</u>		
1. 当日会場で購入する    2. テキストは持参する		
テキスト②「建築とまちなみ景観」 <u>*該当する方に○印を付けてください。</u>		
1. 当日会場で購入する    2. テキストは持参する		
◆講習会・新刊についての情報提供◆ 講習会・セミナーの開催や新刊等の情報提供をご希望の方にDMまたはe-mail等をお送りいたします。該当するものに○印をして下さい。 案内を希望する・案内を希望しない・既に案内が届いている	◆BCJメールマガジン◆ ホームページに新規に掲載されたトピックスやニュースなどのホットな情報を「BCJメールマガジン」で配信いたします。該当するものに○印をして下さい。 案内を希望する・案内を希望しない・既に案内が届いている	

お送りいただいた個人情報は、本講習会の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき適正に管理いたします。

# 2008年度あーき塾『限界耐力計算による木造耐震設計・耐震補強』 勉強会開催のご案内

2008年度あーき塾『限界耐力計算による耐震設計・耐震補強』の講習会を開催いたします。過日、中国の四川地震・近畿の上町断層地震の被害想定発表などからも耐震設計・耐震補強は昨今の大変重要なテーマであると言えます。今回、限界耐力計算と題しておりますが、従来の耐震補強にも対応した勉強会ですのでふるってご参加頂きますようお願い申し上げます

- 日 時：平成20年6月26日(木) 19:15～20:45(開場は19:00～)
- 場 所：野洲市 野洲中央公民館 第1会議室 TEL:077-587-1125
- テ ー マ：「限界耐力計算による耐震設計・耐震補強」 ●講師：カネソウ(株)より派遣の講師による
- 定 員：40名予定 ●参加費用：無料
- 参加申込：FAXにて建築士会事務局まで FAX:077-523-1602
- 参加締切：6月20日(木) ※定員になり次第締め切ります。

## (社)滋賀県建築士会青年部会 2008年度あーき塾「限界耐力計算による木造耐震設計・耐震補強」勉強会申し込み用紙

氏 名	勤 務 先	ご 住 所	連絡先(電話)	支 部 名
				支部
				支部
				支部

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602>

## 平成20年度 (社)滋賀県建築士会 女性部会全員会議(通常総会)開催

5月17日(土)、彦根城内 八景亭において、平成20年度(社)滋賀県建築士会女性部会全員会議(通常総会)が開催されました。

第一部、全員会議では、(社)滋賀県建築士会 山本会長ご参加の基、忌憚のない意見交換が図れました。また、新入会員のご参加もあり、この日の晴天の如く、前途明るく快調な滑り出しとなりました。



第二部、新入会員歓迎昼食会です。自己紹介と談笑で親睦をはかりました。

第三部、お香遊び入門。  
教林坊流菖風会 早川菜煌・熊谷光遼先生ご指導頂き、源氏香を体験しました。



## 湖南支部

### 湖南支部青年委員会 再開します！

先月の支部だよりでもお知らせさせて頂きましたが、去る4月18日(金)にクサツウエストピアホテルにて、支部総会が開催されました。その議題の中で「青年委員会の再開」について承認を頂きました。

湖南支部の青年委員会は、8年ほど前より活動を休止している状態でした。近年、本会青年部会はもちろんのこと、湖東支部・大津支部の青年委員会発足など、青年部会の活動が活発になってきております。湖南支部においても「負けてはいられない！」という気持ちで、青年委員会を再開させることになりました。

今年度につきましては、役員体制や事業等、何も決まっていない状況でのスタートですが、今年度ゆっくと準備期間をとりつつ、次年度からしっかりとした体制のもと、湖南支部青年委員会を盛り上げるものにしていきたいと思っております。

湖南支部に所属されておられる青年部会の方々、何とぞよろしくお祈りいたします。

#### ◆お知らせ◆

湖南支部青年委員会の再開記念事業として、「びわこ市民レガッタ2008」に参加します。ご家族・お友達・同僚など、お誘い合わせのうえ見に来て下さい。

- 開催日：2008年8月3日(日) 小雨決行
- 場 所：滋賀県立琵琶湖漕艇場(大津市玉野浦6-1)
- 種 目：市民の部(オープン・シニア・ジュニア)  
OB・OGの部(オープン・シニア)
- 主 催：NPO法人 瀬田漕艇倶楽部  
HP:<http://www.setarc.jp/biwako2008/>

## 湖東支部

### 藤村亮一さん黄綬褒章に輝く

優れた活動で社会に貢献した人に送られる春の褒章が昭和の日の4月29日内閣府より発表された。湖東支部の会員でもある藤村亮一さんが黄綬褒章の栄に輝いた。褒章は、社会や公共・文化など功績のあった者や団体を表彰するもので顕著な功績が認められた。特に黄綬褒章は「業務に精励し衆民の模範たるべき者」と規定されている。

湖東支部はもとより建築士会にとってもすばらしい。仲間から受賞者が出たことはこの上ない喜びだ。彼の功績をともに祝いたい。2年前には同じく湖東支部から中田全一さんが褒章の栄に浴している。建築士の信用は姉葉秀次 元1級建築士による耐震偽装事件以来失墜するばかりだ、久しぶりの明るいニュースで社会の信頼を取り戻せればと願う。(文責T)

## 彦根支部

### 県立大学において 建築家 安藤忠雄氏の講演会が催されます。 是非、ご参加ください。

ANDO TADAO 滋賀県立大学公開特別講義

- 日 時：2008年7月11日(金) 16:00～18:00
- 場 所：滋賀県立大学 交流センター内ホール
- 講演テーマ：夢をつくる ～地域を元気に！～
- 講 師：安藤忠雄

- 定 員：学生500名、一般100名。 ●受講料：無料
- 申込方法：事前申し込みが必要です。電話・FAX・E-mail・ハガキのいずれの方法でも申し込み可能です。
- 申込締切：6月27日(金)
- 申 込 先：滋賀県立大学 地域づくり研究センター  
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500  
TEL: 0749-28-8210 FAX: 0749-28-8473  
E-mail: [chiiki\\_grp@office.usp.ac.jp](mailto:chiiki_grp@office.usp.ac.jp)

#### 〈安藤忠雄氏プロフィール〉

1941年大阪生まれ。  
独学で建築を学び、1969年に安藤忠雄建築研究所を設立。  
1997年東京大学教授。現在、東京大学特別名誉教授。  
主な作品：「住吉の長屋」1976年 「光の教会」1989年 「表参道ビルズ」2006年 他、国内外に多数。  
主な受賞：1979年日本建築学会作品賞 1995年プリツカー賞 他、多数受賞。  
主な著書：『建築を語る』『連戦連敗』(ともに東京大学出版会)他、多数出版。

## 湖北支部

### 平成20年度湖北支部・ 同賛助会通常総会開催

- 日時：平成20年4月26日(土)  
17:30～
- 会場：グランパレー京岩

4月26日(土)20年度通常総会を開催致しました。開催に先立ち金沢工大・秋田県立大名誉教授の鈴木有先生より「大地震に備えて伝統民家をどう改修するのか？」に



総会

ついての講演会を開催しました。能登半島地震など地震に対する関心が集まるなか、伝統木造の耐震改修を専門に研究しておられる講師を迎え、分かり易く講演頂きました。今回、滋賀県・長浜市の後援を頂き約20名の一般の方を含め、約90名という大変大勢の参加申込があり伝統木造の耐震改修を身近な知識として学ぶ機会になったと思います。また、講演会終了後、長浜市都市計画課による長浜市景観条例・景観法の説明、そして昨年に続き、賛助会会員の方より自社製品のPRタイムも行いました。今年は4社の方から商品説明を受けました。

総会は伊藤副会長にもご臨席頂き、総勢59名の参加がありました。19年度事業報告、決算報告、20年度事業計画、予算が無事承認されました。また、総会終了後懇親会が行われ、今年は初めての試みとして、建築施工管理技士会長浜支部と合同の懇親会を行いました。総勢98名という大勢の参加があり大変盛り上がりました。また、伊藤副会長他来賓を迎えて会員ならびに賛助会員、建築施工管理技士会会員が恒例のピンゴゲームなどで楽しく懇親をはかりました。



鈴木先生講演会



懇親会



1	日	先勝		12	木	先勝	青年部運営委員会	22	日	大安	
2	月	友引		13	金	友引		23	月	赤口	
3	火	先負		14	土	先負	青年部ゴルフ	24	火	先勝	
4	水	大安		15	日	仏滅		25	水	友引	こだわり表彰式
5	木	赤口		16	月	大安	大津市の景観のあり方についての懇話会	26	木	先負	2008年度あいき塾
6	金	先勝		17	火	赤口		27	金	仏滅	
7	土	友引		18	水	先勝		28	土	大安	
8	日	先負		19	木	友引	理事会	29	日	赤口	「建築士の日」フェスティバル
9	月	仏滅	●三役会 ●三役、委員長会議	20	金	先負		30	月	先勝	
10	火	大安		21	土	仏滅					
11	水	赤口	総務企画・情報広報合同委員会								



多賀大社 絵馬通り名物糸切り餅のユニークな看板が人目を引く。 落合輝夫

## 滋賀のヴォーリス建築

## 前田邸 (旧佐藤邸) (近江八幡市土田町)

佐藤久勝氏は昭和7年に急逝し、その後に自邸は新しい同僚の前田重次氏に受け継がれ、現在では前田典夫氏が所有している。

前田邸は、近江八幡のヴォーリス住宅建築の中でも南欧的なスパニッシュスタイルの個性的なデザインである。そして、各所に佐藤氏自身の趣味の深いデザインが工夫されている。特に、居間に置かれたスタンドガラスの円窓の意匠には、彼の感性と人柄が伝わってくる。現在でも、スタンドガラスに差し込む太陽光が彼の思いを表すようにやさしく室内を包む。

前田典夫氏はヴォーリスについて語る。ヴォーリスは右手を同伴者の腕に回す癖があったらしい。その理由は、一緒にいる人と気持ちを近付ける為であった。二人の左右の足の運びがずれると、ヴォーリスは軽やかなスキップで歩調を合わせる。次第に気持ちが近くなる気がしたようだ。そうやってヴォーリスは人とスキンシップをし、その人の気持ちを汲み取りながら建築設計にも関わっていた。

佐藤久勝氏は、意匠性だけでなく、そういった考え方を受け止めながら設計を行ったからこそ、前田邸は今日でも住む人を包み込む温かな空間であり、愛されているのだろう。

(石井 和浩)



前田邸居間  
(創元社「ヴォーリス建築の100年」より引用)



前田邸居間のスタンドガラス丸窓意匠図  
(創元社「ヴォーリス建築の100年」より引用)